



SASEBO WEEKLY

佐世保ロータリークラブ 会長・橋高 克和 幹事・石井 正剛
 事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
 例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
<http://www.sasebo-rc.jp/> E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 21 年 9 月 2 日

第 2,900 回例会

NO 9

《本日》会員数 77名 (出席免除会員 21名) ・出席 52名 ・免除者出席 11名 ・欠席 4名 ・ビジター 0名 ・出席率 81.80%

《前々回》会員数 74名 (出席免除会員 21名) ・出席 41名 ・メークアップ 12名 修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 橋高 克和 君

皆様こんにちは。先週の高城ガバナー公式訪問例会には、多くの会員の皆様にご出席いただきありがとうございました。さて、衆議院選挙も終了して静かになりましたが、この結果を受けて大変心配な事が考えられますが、この日本が良い方向に向かう事を望むところです。



今回の開票速報を見て思った事ですが、20時の終了時から直ぐに開票0%で当選確実が多く発表されていました。ここ何回かの選挙でこの傾向が大変増えてきたと思いますが、今回は特に多く感じられました。

これは皆さんよくご存知の出口調査に基づくコンピュータを駆使しての事です。これだけ出口調査の事がでていますが、私は1回もそれに当たったこともありませんし、知り合いから出口調査を受けたとの話も聞いていませんでした。皆様はいかがでしょう？

たまたまですが、今回我が社の社員が出口調査を受けたとの話を聞いて、どんな内容だったのか聞きました。調査人は共同通信社で、小さな調査紙を渡されて、投票した人、政党等を記入するだけだそうでした。1～2分でできる内容だったそうです。

それを直ぐに携帯電話のメールで送信して

いたそうです。こういうものが全国から集められ当選確実を発表されているのだと実感いたしました。

【理事会報告】

1. 高城ガバナー公式訪問歓迎懇親会を市内8ロータリークラブ会長・幹事会にて開催いたします。

日時／平成21年9月2日(水) 18:30より

2. 地区大会について会員皆様への案内
3. 平成21年度佐世保市心身障がい児(者)育成協議会入会についての案内
4. 台南RCとの姉妹クラブ締結更新式典参加についての案内

日時／平成21年11月22日(日)～24日(火)

例会記録

- 国歌「君が代」
- ロータリーソング「奉仕の理想」
- 卓話者
佐世保重工業(株) 佐世保造船所
顧問 大平 慎一様

幹事報告

幹事 石井 正剛 君

1. 国際ロータリー

- ① 「The Rotarian 誌9月号」が届いております。
- ② 「ROTARY WORLD 7月号」が届いております。
- ③ 出版物、視聴覚資料、書式類2009-2010年度RIカタログ

2. 第2740地区ガバナー 高城 昭紀 君 公式訪問お礼状

3. 第2760地区ガバナー 大澤 輝秀 君 第2760地区ローターアクト地区代表 河合 真樹 さん 第22回全国ローターアクト研修会 仮登録のご案内

開催日／2010年3月13日(土)～14日(日)

会場／1日目

ウエスティンナゴヤキャッスル

(名古屋市)

(開会式、基調講演、代表者会議、レセプション)

2日目

愛知県産業労働センター

(全体会、閉会式)

4. 陸上自衛隊相浦駐屯地

「つくも」機関紙

5. 佐世保地域文化事業財団

理事長 深堀 寛治 様

アルカスSASEBO情報誌「コンパス秋号」

6. 地区大会の案内 (日程の説明)

委員会報告

■インターアクト委員会 委員長 中村 徳裕 君
国際ロータリー第2740地区
2009～10年度 インターアクト
年次大会参加報告



平成21年8月29日、30日の2日間、
島原温泉九十九ホテルにて開催され
たインターアクト年次大会に、菅沼宏比古理事

長兼校長が力を入れられ、会員増強に成功した、西海高校インターアクトクラブ会員男子4名(北原大嗣君、白川勇氣君、高見洋平君、島田隆明君)、女子2名(久野裕加さん、椛島智恵さん)、顧問の林田明浩先生、原口和子先生、そして当クラブより地区委員の松尾慶一会員、インターアクト委員会の原口増穂会員、中村徳裕の総勢11名で参加して参りました。

島原は遠く、朝9時佐世保駅に集合して、超安全運転のドライブで島原の会場に到着したのは13時30分。開会式典では、優秀クラブ賞の表彰が行われ、西海学園インターアクトクラブはクラブ運営部門の銀賞を受賞し、表彰されました。

続く分科会では、3つの部門に別れ、NHKのプロジェクトXを鑑賞したあと、それをテーマに討議を行い、感想を発表するという形式で研修が進められました。

夜の「夕べの集い」では、全員がくじ引きでランダムに着席する形式で、ロータリアンや顧問の先生方も混じって着席し、交流を深め初日のプログラムを終了しました。

続く2日目のプログラムは、早朝6時30分より、地元の「護国寺」において日本人の正しい姿勢「正座」にて、読経をするという研修を体験しました。

九十九ホテルの会場に戻って、分科会の各代表からの報告とアドバイザーからの講評が行われ、各分科会ともインターアクトの学生は原稿をしっかりとまとめ、発表内容を吟味検討し、短い時間にきちんとまとめて発表していました。それに対し、スピーチ慣れしているロータリアンの先生方のお話は、とても話し上手ではあるものの長くなりすぎる傾向があり、しっかり準備して短くまとめている学生さんを逆に見習って欲しいと思いました。

その後の、記念演奏 佐世保養護学校2年の「掛屋剛志」さんのコンサートは、とても感動的なもので、学生も大人も皆、深い感動に包まれていました。特に、掛屋さんと、参加しているインターアクトは正に17歳という同じ年代であり、全盲で数々の病氣と闘いながら、大好きな音楽に一生懸命打ち込み、大きなハンディを克服して大きな感動を与えている姿に、大きな共感を得た生徒も多かったと思います。

お礼の言葉を述べられた島原中央高校のIAC
会長 永田孝平君の挨拶にもその思いがこもっ
ていました。

以上、インターアクト年次大会参加報告を
終わります。

■親睦活動委員会 委員長 古賀 巖 君
観月例会のご案内

日時／平成21年10月7日(水)
18:30

場所／九十九島観光ホテル



朗遊会より

朗遊会幹事 加納洋二郎 君

9月5日の朗遊会コンペ時間変更のお知らせ

輪飲倶楽部より

大神 邦明 君

9月16日(水)に輪飲クラブを開催致します。多
数の会員の方のご参加お待ちしております。

ニコニコボックス

親睦活動委員会 小川 芳寛 君

橋高 克和 会長、石井 正剛 幹事

円田 浩司 副会長

本日2,900回例会を記念してニコニコします。

山下 登 君、大神 邦明 君

鬼木 和夫 君、池田 誠 君

大平慎一さんの卓話に期待して。

高橋 理一 君

私の後輩である大平慎一さんの卓話に期待
してニコニコします。

田中 龍治 君

誕生日プレゼントありがとうございました。
妻と一緒に美味しく頂きました。久しぶりに
夫婦の会話もはずみました。



ニコニコボックス 本日合計 10,000円

累計 218,000円

卓話

『南極の紹介』

佐世保重工業(株) 佐世保造船所

顧問 大平 慎一様



〔卓話者紹介〕

○出身／大分県(海上自衛隊出身)

出生地：大分県玖珠郡(S27.12.8生)

本籍：大分県大分市大平(旧佐賀関町)

○自衛隊歴

S 51.3.20 入隊～H 20.12.8 定年退職

艦艇乗組：約21年間(南極6回)

副長：3回(あさぐも(S~K)、せとゆ
き(S)、しらせ(Y))

艦長：4回(あさぐも(K)、やまぎり(S)、
しらせ(Y)、おうみ(S))

隊司令：1回(佐世保海上訓練指導隊(FTG))

佐世保勤務：約10年間

艦艇：5回(やまぐも、あさぐも、せと
ゆき、やまぎり、おうみ)

陸上：3回(総監部防衛部2回、海上訓
練指導隊1回)

○現職

佐世保重工業(株) 佐世保造船所 顧問(艦艇部
門渉外担当)

■南極地域の環境の保護に関する法律

◎規制事項の具体的例

・ペンギンの捕獲は原則禁止(研究用はOK)
ペンギン5m以内、アザラシ15m以内へ
の近接禁止

・鳥の卵、石、植物の採取、持帰り禁止

・コケ類の踏みつけ禁止

・ごみ捨て禁止、屋外焼却禁止

・露岸(外の岩の上)、氷床(海岸から5km以
内)では用便の禁止(汚物の持帰り)

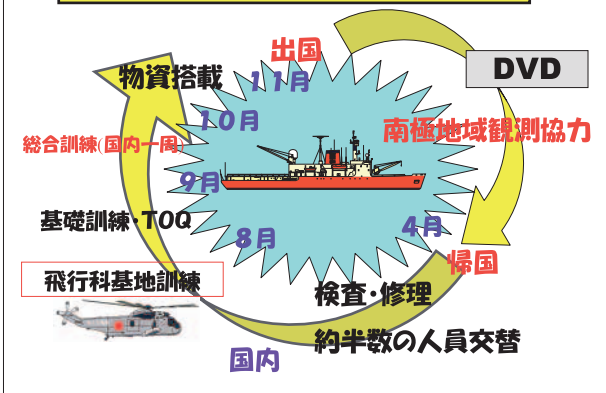
・特別保護区(コケ類密集群生地等)への立
入禁止、建物、記念碑への落書き禁止

◎罰則

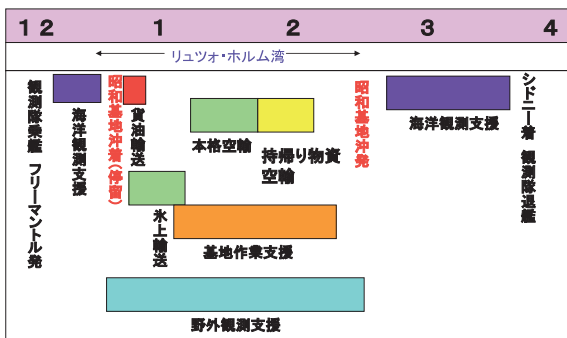
・1年以下の懲役、又は100万円以下の罰金

・所定の届出をせずに南極地域で活動した
者は50万円以下の罰金

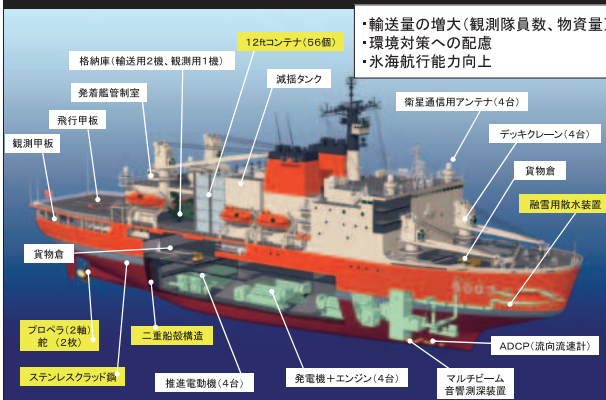
「しらせ」の年間基本サイクル



南極における作業の概要



新砕氷艦に要求された能力等



砕氷艦比較

項目	開南丸	宗谷	ふじ	しらせ
行年次	1911~1912 2回	1956~1962 6回(1~6次)	1965~1983 18回(7~24次)	1983~2008 25回(25~49次)
長さ×幅×深さ(m)	30×7×2.8	83.8×15.3×9.3	100×22×11.8	134×28×14.5
排水量(トン) (基準/満載)	204	2740 4866	5250 8800	11500 約19000

○ 約2倍 ○ 約2倍 ○

最後に、お願いします!!

(南極観測に関わった者として&海自OBとして)

南極観測の現状

◎海自はインド洋・ソマリア沖・アデン湾で、そして南極でも活動。

暑さ、寒さの違いこそあれ、同じ厳しい環境下での活動。

特に南極は「孤立無援」(艦の故障、病気、越冬隊生活・・・)

◎南極観測は政治的主義主張にこだわらない。
現在は海自の協力無しでは南極観測は成立しない。

◎昨今はメディアでの扱いが少なく、小さい。
「日本は南極観測を未だやってるの？」の認識も増加

お願い

◎南極観測は各省庁・学校・企業・小店舗等のあらゆるレベルの全面協力を得て行っています。国民の全面的バックアップが不可欠。

◎南極観測への皆様の理解がバックアップにつながります。

宜しくお願いします。

紙面の都合上、一部割愛しております。



昭和基地沖の初代しらせ

次回例会予告

卓話 西海学園インターアクトクラブ
顧問先生、生徒

(今週の担当 納所 佳民)

クラブ会報委員会

委員長 芹野 隆英
副委員長 平尾 幸一

委員 池田 誠・小川 芳寛
納所 佳民